

報道関係各位

2023年5月10日
株式会社クロス・マーケティング

普段手書きをする機会は「電話メモ」や「備忘録」 20代のペン選びは「価格・替え芯・お気に入り」をずっと

－ 筆記用具に関する調査（2023年） －

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「筆記用具に関する調査（2023年）」を実施しました。デジタル化が進み、最近手書きをする機会が少なくなってきたと感じる人も多いのではないのでしょうか。そんな中、今回は手書きをするシーンや使う筆記用具、筆記用具の選び方などについて調査を実施しました。

◆自主調査リリースの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20230510stationery/>

■ 調査結果

- ✓ **普段、手書きをすることがある人の割合は85.6%。手書きをするシーンで最も多いのは「電話をしながらメモをとる」で49.6%。** <図1>

次いで「日常のちょっとしたメモ、備忘録を書く」「仕事や会議でメモをとる」。特に「電話をしながらメモをとる」「手帳やカレンダーに予定を書く」「買い物に行くときにメモを作る」で世代が高くなるにつれて割合も高くなる。

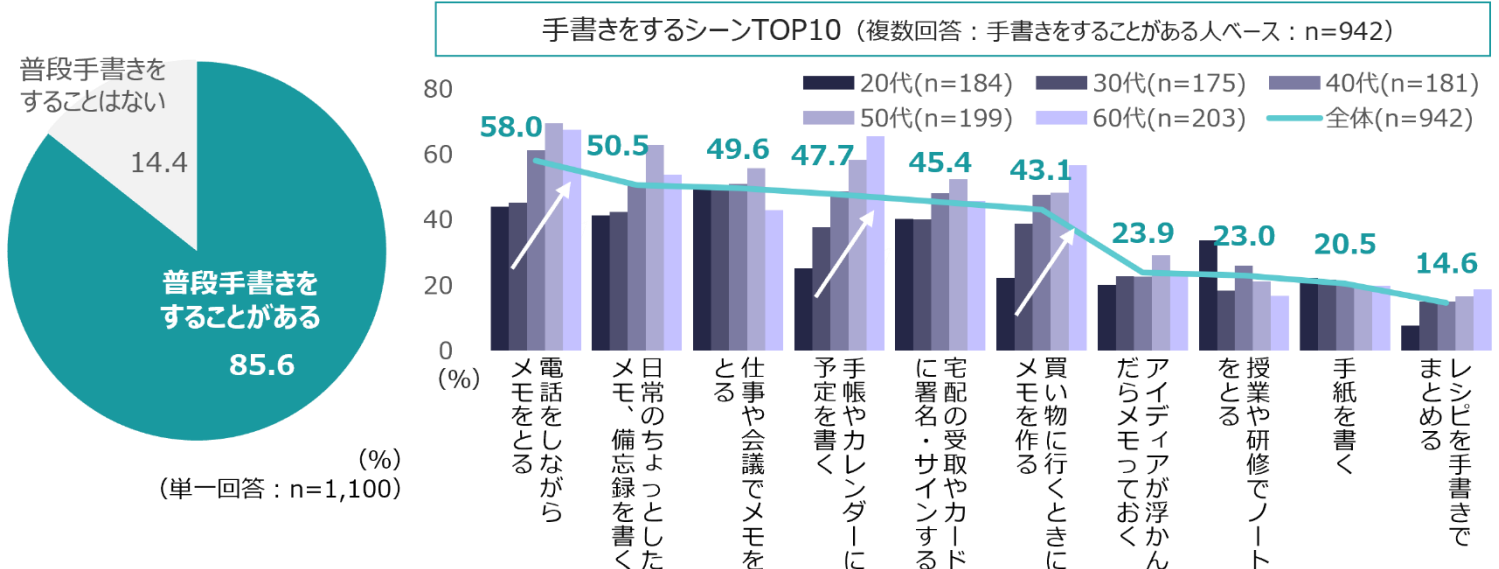
- ✓ **置き場所は7割が「決まった場所にペンが置いてある」と回答。世代があがるほど筆記用具の“定位置”がある。** <図2>

- ✓ **使いたい筆記用具は、「ボールペン」が約9割で突出。「シャープペンシル」が5割で続く。** <図3>

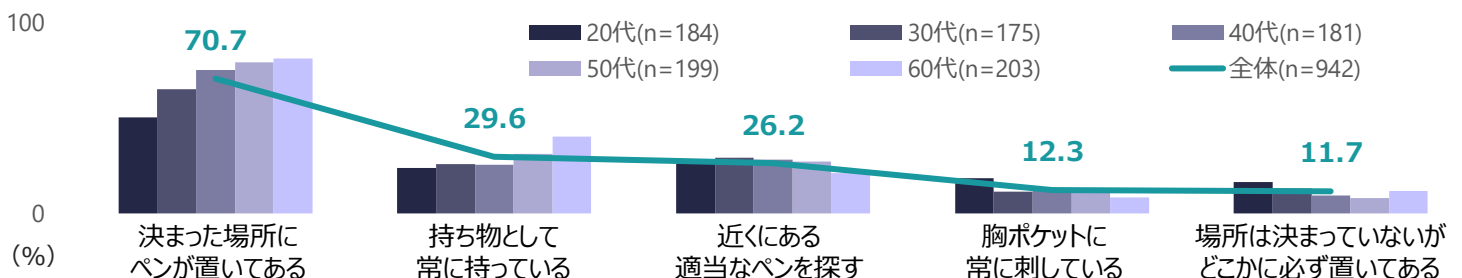
- ✓ **筆記用具を選ぶとき・買う時に重視する点は「書き心地」。** <図4>

20代は「価格の安いもの」「インクや芯が補充できる」「気に入ってずっと使っている筆記用具がある」が目立つ。

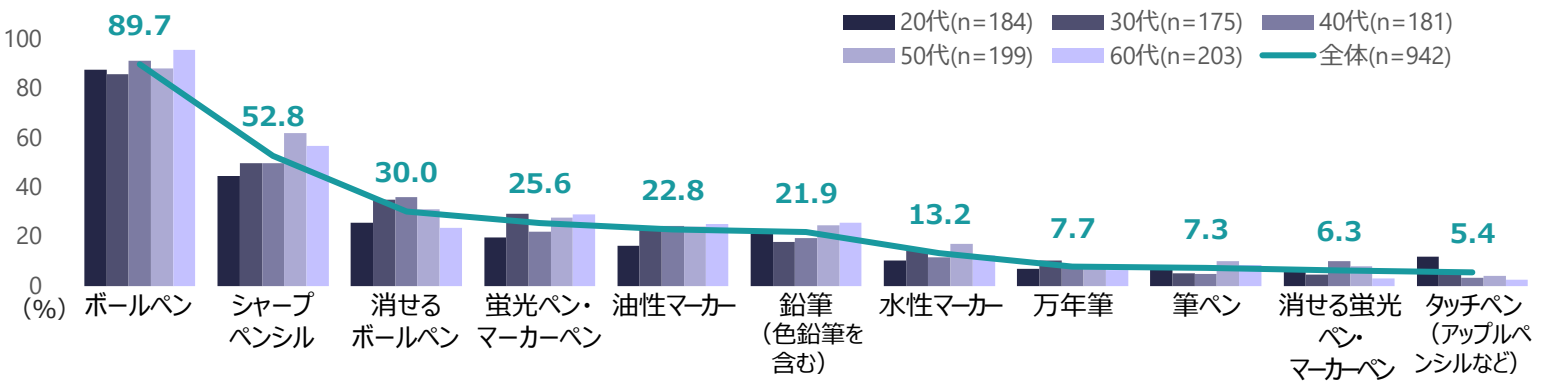
<図1> 普段手書きをするシーン * タッチペンやデジタルペン含む



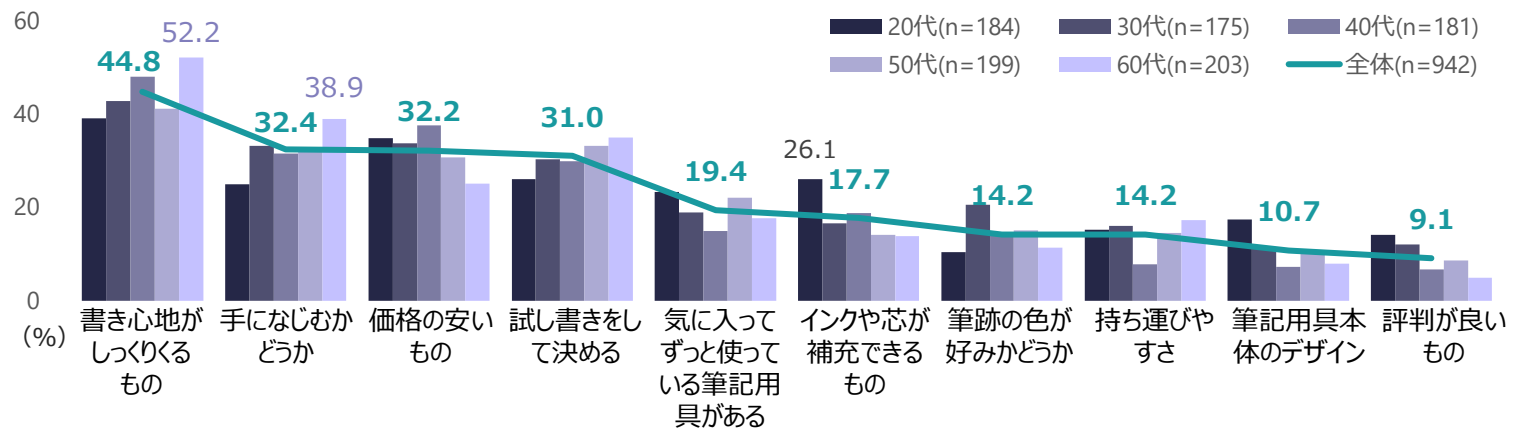
<図2> 筆記用具の置き場所 TOP 5 (複数回答：手書きをすることがある人ベース：n=942)



<図3> 使いたいと思う筆記用具 (複数回答：手書きをすることがある人ベース：n=942 ※5.0%以上を抜粋)



<図4> 筆記用具の選び方・買い方 TOP10 (複数回答：手書きをすることがある人ベース：n=942)



■ 調査項目

- 属性設問
- 昨今の状況下で、現在「してもいい」と思うもの
- 普段手書きをするシーン
- 筆記用具を手取るシーン
- 使いたいと思う筆記用具
- 筆記用具の選び方・買い方

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20230510stationery/>

■ 調査概要

調査手法：インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)
 調査地域：全国47都道府県
 調査対象：20～69歳の男女
 調査期間：2023年4月28日 (金) ～5月1日 (月)
 有効回答数：本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名：株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
 所在地：東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立：2003年4月1日
 代表者：代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容：マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルテーション

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当：マーケティング部 TEL：03-6859-1192 FAX：03-6859-2275
 E-mail：pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」